

科目名	Course Title
応用数理 (Applied Mathematics II)	
学科・専攻	Department/Program
数理学科	
受講年次	Grade
3年	
授業形態	Class style
必修・選択の別	Compulsory or Elective
講義	
時間割コード	Registration code
0618600	
開講期・曜日・時限	Semester, Day & Period
秋学期 金曜：3・4時限	
単位数	Credit
2	
科目区分	Course type
担当教員	Instructor
中西 知樹(NAKANISHI Tomoki)	
所属研究室	Laboratory
連絡先	Contact
居室	Room

講義の目的とねらい	Course purpose
<p>梅田： 過疎地域におけるICTインフラとビジネス ICT infrastructure and business on depopulated area</p> <p>織田： 学生が今後、社会人としてキャリアを始めるにあたり 必要となる知識、スキル、マインドセットなどについて 理解し、また習得することを目的とします。</p> <p>The objective of this class is to give the attendants the opportunities to think about their careers and skills in the future. The main topics are to understand what are needed as a businessperson and how to develop their careers and skills in an uncertain globalized world.</p> <p>中村： 社会課題(SDGs)を解決するサービスの作り方 How to make a service to solve social problems(SDGs)</p>	
履修要件	Prerequisite
履修取り下げについて	Course withdrawal
<p><可否> 可能 <条件> 履修取り下げ届を必要としない、出席点が0点の場合欠席とする</p>	
成績評価	Grading

梅田：出席・講義中の発言やディスカッション内容・レポート
織田：出席ならびに、講義中の演習のパフォーマンスで評価します。
中村：出席、レポート、演習、発表などの挑戦度と結果によって、総合的に判断する。
不可（F）と欠席の基準 Criteria for "Absent" & "Fail" grades
学部生は60点以下、大学院生は70点以下を不可とする。ただし、出席点が0点の場合は欠席とする。
関連する科目 Related courses
他学科学生の聴講について About attend other
<可否> 可能 <条件> 履修登録をしていない学生も聴講可能とする
教室 Class room
多元数理科学棟109(予定) * 10/25のみ309 (予定)

レベル Level
2
キーワード Keyword
事業創造, マクロ経済分析, グローバル時代, キャリア形成, ロジカルシンキング, 問題解決能力, SDGs, 社会課題, サービスデザイン, ビジネスモデル, アイデア発想, ICT, IT, IoT, インターネット, 過疎地, 地域活性化, 地方自治, 広報, メディア, ハードウェア, ソフトウェア, OSS, オープンソース, API, Raspberry Pi
履修の際のアドバイス Advice
梅田： IT関係に興味のある方や、IT関連業種への就職を希望されている方はもちろん、地域活性化等の話題のため、公務員を目指している方にもお薦めします。 当講義の応用編として、2～3月にスタディグループ「地域配送のルート提示（ナビゲーション）システムの構築」を予定しています。スタディグループに興味のある方はできる限り受講をお願いします。 パソコン、タブレット、スマートフォン等のインターネットに接続出来る端末の持込を歓迎します。 （必須ではありません）
織田： 今後の社会人としてのキャリアを考えるにあたり、必要な知識と考え方を学んでいただければと思います。
中村： 現在、持続可能な社会を実現するための開発目標であるSDGsが国連で宣言され、各国はこのゴールに向けて事業機会を模索しています。そのような中、イノベティブな事業の創出に向けてSDGs x デザイン思考でこれら社会課題を解決しようとする動きが進んでいます。本講義では、学生の皆さんに演習や課題を通じて、SDGsを起点としたサービスデザインの思考方法を理解してもらうことを目的とします。

授業内容 Content

梅田：

岐阜県中津川市加子母（旧 加子母村）で2017年11月から稼働した「地域生活支援システム」の保守運用を担っている梅田が、地方のインターネットの実情や、高齢者との関係性、地域で必要とされているモノ・コト、地方でのビジネスのあり方や、働き方や価値についてお話しします。システムの詳しい中身についても解説し、今後のシステム発展のためのアイデアも議論できればと考えています。

織田：

グローバル時代の業界・企業の動向と、個人のキャリアとスキル形成について

- (1) 不確実なグローバル時代の展望と、業界や企業の選び
- (2) 個人のキャリアの多様化とスキルの確立について
- (3) 外資系コンサルティングファームの問題解決能力とロジカルシンキング
- (4) 自己PRやグループワークでのコミュニケーションスキル
- (5) 新規事業の創造プロセスと情報社会の発展について

"Personal Careers and Skill Developments in the Uncertain Globalized World"

- (1) Overview and outlook of worldwide societies/economies and how to select excellent companies.
- (2) How to create and value up successful personal careers and skills in this unpredictable future.
- (3) The secrets of problem solving method and logical thinking of global management consulting firms.
- (4) Effective communication and presentation skills in the teams or in public speaking occasions.
- (5) How to create new business structures and organizations.

中村：

- 第1回 SDGsの理解
- 第2回 社会課題の情報共有/テーマ選定/原因の推定
- 第3回 社会課題の解決サービスアイデア検討
- 第4回 サービスの見える化
- 第5回 最終課題発表

1. Understanding SDGs
2. Information sharing of social problems and Estimate cause
3. Service idea Consideration to solve social problems
4. Visualization of service
5. Final presentation

教科書 Textbook

梅田：講義時に配布いたします

織田：特になし

中村：講義資料は、毎回担当者が作成・用意します。

参考書 Recommended reading

特になし

連絡方法 Contact method

梅田：（email）renkei-umeda@math.nagoya-u.ac.jp

織田：（email）oda@slogan.jp
メールにて連絡をしてください。

中村：（email）toshiyuki.nakamura.sy@hitachi.com

その他 Remarks

講義担当は以下の3名です。

織田 一彰 (スローガン株式会社), 中村 俊之 (株式会社日立製作所), 梅田 英輝 (アリッツ株式会社)

織田 : 10/12(金)、10/17(水)、10/19(金)、10/25(木)、10/26 (金)

中村 : 11/2(金)、11/9(金)、11/16(金)、11/21(水)、11/30(金)

梅田 : 12/7(金)、12/14(金)、12/21(金)、1/11(金)、1/16(水)

この講義は金曜日または水曜日の開講です。

* 10/25のみ木曜日の開講です。

日程および場所の変更は掲示板にてご案内します。